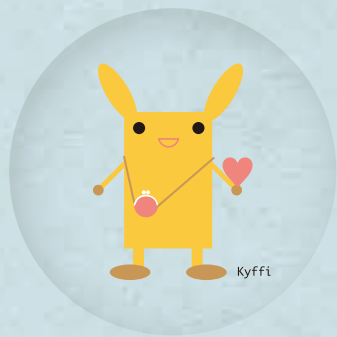




私たち長野県みらい基金は2023年、設立10周年を迎えました

地域の資金・資源循環から、更にその先、地域のあり方の未来を生み出す。PwC Japanのプロボノ支援をいただき、中長期計画の指針として、Mission、Vision、Valueを策定しました。地域のために生まれ、地域のための公益事業をこれまで以上に進めていく決心の表れとしていきます。

About us

Mission

地域の社会課題解決や活性化を願い支えたいと思う人々と、課題解決に取り組む様々な団体の想いを結び付け、資金やノウハウの仲介を通じ、持続可能で豊かな地域社会の創発と発展に寄与する仕組みを提供します。

わたしたちはより豊かな地域社会へと、行政だけでは解決できないグレーゾーンにある課題、認識されていない課題を見える化し、解決者を支え、人々と同じ気持ちを共有し、解決を行う人々を結び、解決への価値を付加した資金提供、ノウハウの提供、地域の資源循環の創造、調達、人材の育成、交流、学びをつないでいきます。

経済、暮らしを取り巻く自然、エネルギー、働き、暮らし、文化、学び、食を総合的にとらえた豊かな社会づくり、小さな芽を育て、これまでの構造、構成を見直し、融合、反応による新しい座組、地域の多様な創作を紡いでいきます。

長野県みらい基金について

「長野県」の「みらい」を創るために、「資金」、「人材」、「知恵」を生み出し、育み、守る。新しい地域循環で、NPO等公共的活動団体を支援し、地域を俯瞰する視点・視座と、地域の課題解決を先導する“力”によって、地域社会へ貢献していきます。

2012年 12月	長野県みらい基金設立	長野県みらい基金は、長野県が構築した寄付募集制度=寄附サイト「長野県みらいベース」を運営する法人として平成 24 年
2013年 2月	NPO法人格取得	(2012年)に設立されました。
2013年 4月	寄附募集サイト「長野県みらいベース」オープン	設立より認定NPO法人として5年を経て、2018年から、より
2014年 2月	認定 NPO法人格取得	資金力を強化し、より地域の公益活動を支援するために、公益
2016年度	長野県みらいベース寄附総額年間1,000万円突破	法人化を進め、2018年10月に167人(個人・団体)の賛同・
2017年度	長野県みらいベース寄附総額年間2,000万円突破	発起人の方々のご支援で、財団設立金300万円が集まり、
2018年 12月	公益財団法人 長野県みらい基金認定	2018年12月1日、長野県知事より公益認定証が交付され、
2019年 3月	認定 NPO法人を解散	公益財団法人長野県みらい基金が生まれ、2019年4月1日より、
2019年 4月	公益財団法人として正式に活動開始	公益財団法人長野県みらい基金として正式にスタートいたしました。
		これまでの寄付募集・助成活動に加え、これまで以上に、地域の
		公益活動を支援するために邁進いたします。
		引き続き、長野県みらい基金をよろしく願います。

公益財団法人 長野県みらい基金 役員

評議員	
平 林 靖 久	一般社団法人 長野県経営者協会
徳 武 淳	一般社団法人 長野県労働者福祉協議会
山 浦 悦 子	
高見澤秀茂	株式会社 高見澤
堀 越 倫 世	アスター税理士法人
高 野 健 光	株式会社 八十二銀行

理事		※理事長		監事	
岡 村 重 信	ヒューマン・パワー・プランニング	弓 場 法	弓場会計事務所		
根橋美津人	日本労働組合総連合会長野県連合会				
金枝由香里	あおぞら法律事務所				
吉 江 宗 雄	株式会社 長栄				
高 橋 潤*	公益財団法人 長野県みらい基金				

公益財団法人 長野県みらい基金

<https://www.mirai-kikin.or.jp> E-Mail info@mirai-kikin.or.jp

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2 長野県庁1階 TEL 026-217-2220 FAX 026-217-2221
【松本事務所】〒390-0852 松本市島立1020 松本合同庁舎2階 TEL 0263-50-5535 FAX 0263-50-6561



出典：「旅みやげ 第3集 白馬山より見たる朝日嶽」を加工して作成 国立国会図書館「NDLイメージバンク」(<https://ndlsearch.ndl.go.jp/imagebank>)

年次報告書

ANNUAL REPORT Overview 2019 ▶ 2024

公益財団法人 長野県みらい基金

寄付募集助成事業

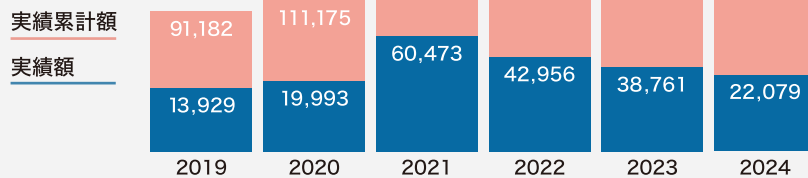
累計寄付総額
¥275,446,125

総件数 5,393件
2013年～2025年3月31日



寄付金実績 年次&累計

2019年～2024年 単位:千円

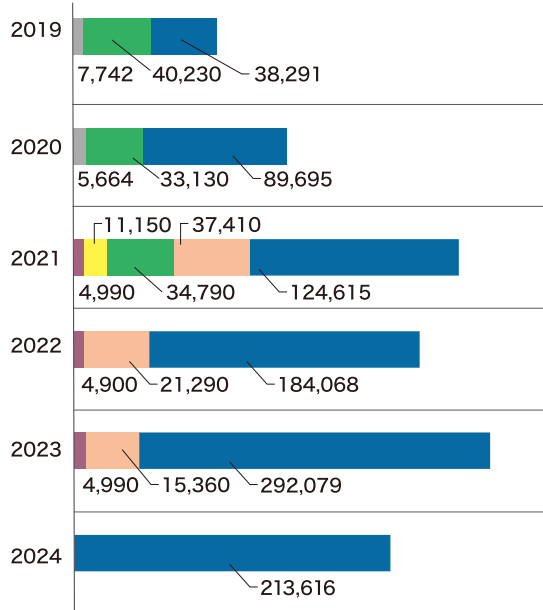


2013年～2018年の寄付金額 ●実績額:合計77,252千円

受託助成事業

2019年～2024年 単位:千円

■海と日本海 PJT ■第三の居場所 ■休眠預金
■沖縄交流 ■リビングラボ ■コミュニティモデル

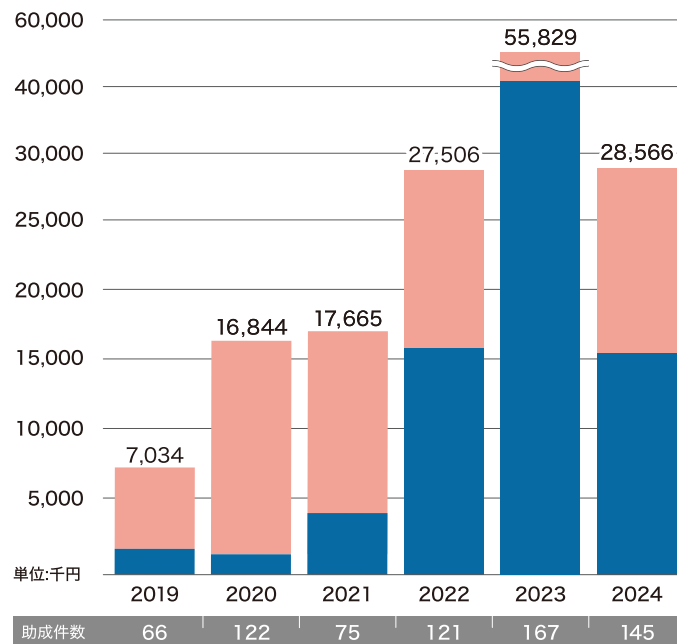


2015年～2018年の助成金額 ●合計36,107千円

分野別助成額推移

2019年～2024年 単位:千円

■事業指定 ■冠助成



2013年～2018年の助成金額 ●合計55,993千円

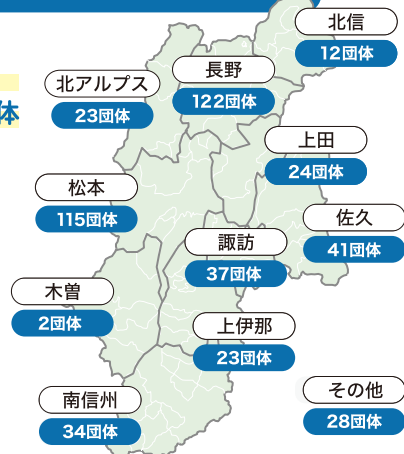
長野県内公共的活動団体

長野県みらいベース登録
461団体

2025年3月31日 現在

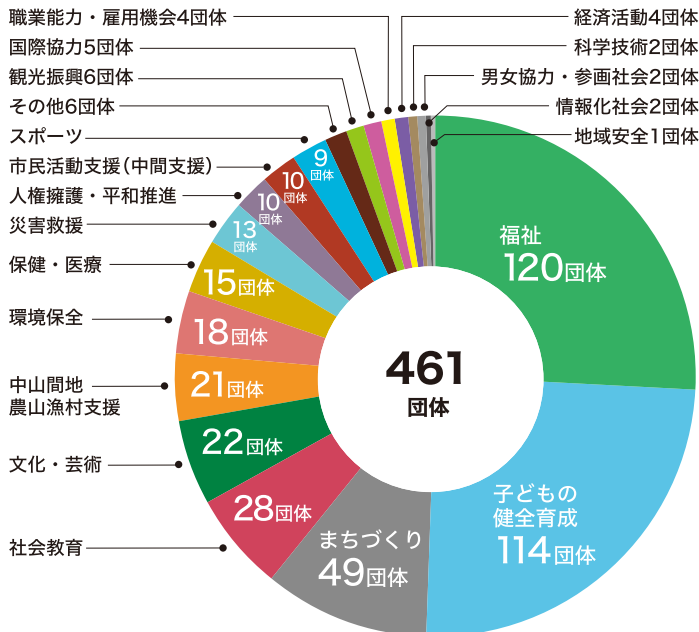


地域別登録団体



分野別登録団体

長野県みらいベース登録
461団体 長野県内公共的活動団体 2025年3月31日現在



主な事業紹介

寄付募集・助成事業

社会貢献活動を行うNPO等公共的活動団体への寄付金を集め、助成する事業。

事業指定プログラム

NPO等公共的活動団体のプロジェクトを支援します。

●2019年4月～2025年3月 132プログラム(団体) 123,664,631円

冠・チャリティ基金



●2019年4月～2025年3月 39基金 286団体 52,406,000円

●2024年度実績 11基金 67団体 11,116,000円

●県と連携した「信州特色ある学び」寄付募集事業は、2022年から3年目をむかえ、延べ1795人の方から、総額53,117,7521円の寄付をいただきました。

2024年度は23団体に総額12,614,280円の寄付をいただきました。

●遺贈寄付を原資とした「信州yey基金」は、2021年から4年目をむかえました。

●能登半島地震に対応した地震災害支援基金を設立、1期12団体200万円助成。

2期12団体 12,614,280円を助成しました。

新型コロナウイルス感染症において、緊急の寄付募集助成事業。県の補助金と合せて、2期計1,000万円をコロナ対応事業へ助成。

- | | | |
|---------------------|------------------------------|------------------------------|
| ・東御電気 とうみハッピーアニマル基金 | ・株式会社財産ネットワークス長野 のぞみみらい基金 | ・月と風の子ども基金 |
| ・JAながの JAながのこども基金 | ・富士労組松本支部冠基金 子どもの MIRAI のために | ・木族の家子ども基金 |
| ・長野ろうきん ろうきん子ども基金 | ・遺贈寄付 信州eye基金 | ・ろうきん安心社会づくり助成金 |
| ・連合 連合長野ふれあい基金 | ・信州ハム SDGs基金 | ・令和6年度能登半島地震災害支援基金 連合長野・緊急助成 |
| ・産業労働組合 JAM 甲信ハート基金 | ・長野ろうきん「NPO自動寄付システム」助成金 | |

団体指定プログラム

団体の活動を応援します。

地域分野指定プログラム

地域や分野を指定して応援します。

受託助成事業

●休眠預金活用による助成事業

2019年	地域支援と地域資源連携事業
2020年	コロナに負けない・越える信州緊急助成事業、甲信地域支援と地域資源連携事業
2021年	誰もが活躍できる信州「働き」「学び」「暮らし」づくり事業
2022年	災害時の多様なフェーズ・階層・対象への地域連携モデル創出事業 アウトリーチを主体とした多様な課題を抱えた家庭・個人への支援事業(緊急枠)
2023年	地域社会の変革を生み出すビジネス創生事業、信州子どもカフェ＝居場所が創る地域の未来 アウトリーチを主体とした多様な課題を抱えた家庭・個人への支援事業(緊急枠)
2024年	コレクティブインパクトで実現する持続可能なまちむらづくり、信州社会課題解決の担い手ステップアップ事業

●日本財団子ども第三の居場所 ●日本財団 海と日本 P ●日本財団 リビングラボ

基盤強化事業

NPO等公共的活動団体が、より良い事業を展開できるよう、組織力・事業力の向上を図ります。



- 会計、法務、IT、マーケティング、ファンドレイジングなどの支援
- 県内各地域こども支援プラットフォーム構築

佐久、諏訪、松本、北アルプス、木曽、上伊那、南信州

- ・長野県県民協働課と共催によるNPO 向けファンドレイジング研修
- ・子どもの第三の居場所、県内4ヶ所への個別ファンドレイジング研修
- ・休眠預金2024年度活動支援「信州 社会課題解決の担い手 ステップアップ事業」

パートナーシップ事業

さまざまなセクターが得意分野を活かし、社会を支えることができるよう、パートナーシップを推進します。

- | | |
|------------------------------------|----------------------------|
| ●「全国コミュニティ財団全国研修会長野」開催 | ●介護保険制度改定研修会 |
| ●日本財団「海と日本プロジェクト in 長野」 | ●「広がれ、こども食堂の輪!全国ツアー」長野大会開催 |
| ●「子どもの貧困対策全国47都道府県キャラバン」開催 | ●JAながの子ども支援 |
| ●将来世代応援県民会議「コレクティブ インパクト」研修県内4カ所開催 | |

- 2023年度休眠預金活用事業
特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ連携事業「信州子どもカフェ＝居場所が創る地域の未来」
- ・長野県寄付サイト「長野県みらいベース」運営
- ・長野県プロボノマッチングサイト「プロボノベース」
- ・全国レガシーギフト協会「いぞうの窓口」
- ・長野県将来世代応援県民会議官民協働事務局
- ・日本財団「第三の居場所」(県、日本財団、みらい基金の三者協定)
- ・バリューブックス 古本による寄付事業「チャリボン」の協業
- ・PwCプロボノによるMission Vision Value策定